

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
138	恩給及び退職年金費		会計	01	一般会計
基本施策	99	対象外	款	02	総務費
施策			項	01	総務管理費
			目	12	恩給及び退職年金
			細目	101	恩給及び退職年金
			細々目	01	恩給及び退職年金
基本計画該当頁		担当部課	コード	010300	010300
行革大綱の重点事項番号		名称		総務部職員課	
		評価者氏名		山下 章光	
		連絡先		22 - 9605 (内線)	2340

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	退職料、扶助料受給者 (対象件数)	受給者の生活が安定する。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	退職料支払い者1名 扶助料支払い者2名	状況変化等 昭和37年の地方公務員共済法施行以前に退職した職員に係る退職共済年金に相当する退職料と、現在の遺族共済年金に相当する扶助料であり、現時点の対象者は3名である。存命の限り支払いを要する。
		伊賀市職員退職諸給与支給条例・伊賀市職員普通退職料、扶助料支給規則

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人
2 委託先	
3 配置(予定)人員	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
退職料	人	1	1	1	1
扶助料	人	3	2	2	2

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	年4回の支給期日に支払いを行っており、適切に処理できたと考えられる。
効率性	4	全受給者が口座振込であり、生存確認も不要であるため、これ以上の効率化は望めないと考えられる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	現状維持	対象者が生存し、受給権が存続する限り支給すべきものであり、そのこと自体を改善すべき余地はない。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託		退職料扶助料	4	人	3,247	退職料扶助料	3	人	2,983	退職料扶助料	3	人	2,983	退職料扶助料	3	人	2,983
		工事															
進捗率(%)		事業費計(A)			3,247	事業費計(A)			2,983	事業費計(A)			2,983	事業費計(A)			2,983
		人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72
		フルコスト(A)+(B)			3,319				3,055				3,055				3,055

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	3,247	2,983	2,983	2,983
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	3,247	2,983	2,983	2,983
	計	3,247	2,983	2,983	2,983
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				